学校行事

保健講話

６月１７日（水）、本科生が参加して保健講話をおこないました。本校では毎年この時期に生徒たちに向けて、自分を大切にしてほしいという思いなどを込めて、さまざまな切り口から講話を実施しています。

今年度は、新たな試みとしてテーマ別に３人の講師の先生方に来ていただき、事前に生徒たちが、自分の関心のあるテーマを選び、各部屋に分かれて講話を聞くというスタイルでおこないました。

生徒たちは、自分でテーマを選んだこともり、講師の方の話された一言ひとことが、心にじっくりと優しく沁みている感じでした。

私たちは、大なり小なり葛藤や困難に向き合いながら、毎日精一杯にがんばっています。そんな中で今回の講話が、心と身体の健康のサポートになってもらえればと願ってやみません。講師の先生方、お忙しい中本当にお世話になりました。

講話の後の生徒たちの感想文は、原稿用紙にびっしりと書かれていました。読み返してみると、講話の中で心に残ったことが、メッセージとしてそれぞれにまとめられ、新しい発見など前向きな言葉も多くつづられていました。

【今年度のテーマ】

薬物乱用防止について

がんについて

ＬＧＢＴについて

それぞれの講話では、映像などが映し出され、メッセージを目からも伝えていました。

講話には生徒とともに先生方も熱心に耳を傾けていました。

多くの生徒が関心を持ったＬＧＢＴの講話には、３０人以上が集まりました。

生徒たちは、これからのより良い学校生活へのヒントをもらった様子でした。